

製品名: BTF3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01740**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 22 kDa; Observed MW: 22 kDa

抗原情報

遺伝子名	BTF3
別名	NACB; BTF3a; BTF3b; BETA-NAC
遺伝子 ID	689
SwissProt ID	P20290
免疫原	ヒト BTF3 の組み換えタンパク質

背景

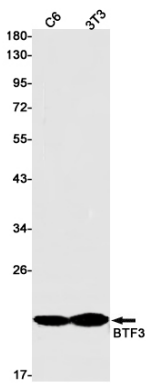
NACA と結合すると、非分泌性ポリペプチドが小胞体（ER）へ不適切に輸送されるのを防ぎます。リボソームから出現した新生ポリ

ペプチド鎖に結合し、シグナル認識粒子（SRP）との相互作用を阻害します。SRPは通常、新生分泌ペプチドをERへ輸送しますが、BTF3は汎用転写因子でもあり、RNAポリメラーゼIIと安定な複合体を形成します。転写の開始に必須です。

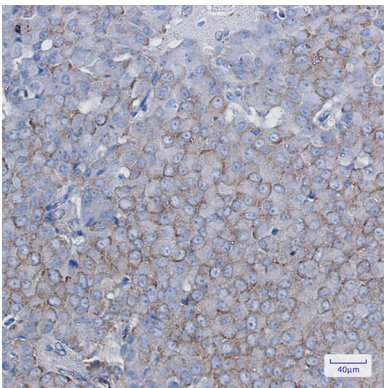
研究分野

免疫学

画像データ



BTF3抗体を使用したC6、3T3溶解物中のBTF3のウエスタンブロット分析。



BTF3抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。